

令和3年度記録の書き方研修
～支援の質を高めるための記録を学ぶ～

| | |
|---------|---|
| 1 目的 | <p>福祉職として記録を書くことは、リスク管理の視点や職員間の情報共有のためにも不可欠です。</p> <p>そこで、記録の目的や意味を理解したうえで書き方を学び、演習を通して、自分が書いている記録や支援を振り返り、支援者としての質の向上につなげることを目的として本研修を開催します。</p> |
| 2 研修形態 | 録画配信およびライブ配信研修（Zoom オンライン） ※研修日程のとおり |
| 3 配信日 | <p>【録画配信期間】令和3年11月1日（月）～11月15日（月）まで 【ライブ配信日】令和3年11月16日（火） 12:55～15:00 ※Zoom入室開始は12:20～</p> |
| 4 対象者 | <p>社会福祉施設・事業所に勤務して概ね2年未満の直接処遇職員 【定員】95名 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（先着順）</p> |
| 5 受講料等 | <p>会員 3,000円（税込）1人あたり・資料代を含む 非会員 5,000円（税込）1人あたり・資料代を含む ※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、期限までに必ずお振込み下さい。期限までに受講料を振り込まれない場合は、研修に参加することができません。</p> |
| 6 申込方法 | <p>研修システムにより、お申込下さい。 ※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。</p> |
| 7 申込期限 | 令和3年9月14日（火）～令和3年10月13日（水）まで |
| 8 留意事項 | <p>① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、システムで変更して下さい。</p> <p>② 申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料のキャンセルポリシーについて」をご確認下さい。（代理の方の出席をお勧めします。）</p> <p>③ 受講申込みに記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>④ 配信などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。⇒掲載場所⇒茨城県社会福祉協議会研修システムページ (https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/) 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。</p> <p>⑤ 研修受講場所や方法を事業所で決定してからお申し込み下さい。</p> <p>⑥ 動画を視聴するためには、インターネットに接続できる環境及び資料等をプリントアウトできるプリンタ等を準備していただく必要があります。</p> <p>⑦ 動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよび資料等の無断転用や受講用 URL の無断転載は固くお断りいたします。万が一これらの行為が発覚した場合、著作権及び肖像権侵害で対処させて頂くことがございます。</p> <p>⑧ 不明な点などがございましたら、事前に下記までご連絡下さい。</p> |
| 9 修了証 | <p>受講者は、研修レポートを期限までに提出して下さい。 レポート提出締切後、マニュアルP13を参照の上、修了証をダウンロードして下さい。</p> |
| 10 問合せ先 | <p>社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間） T E L : 029-244-3755 E-MAIL : kenshu@ibaraki-welfare.or.jp</p> |

研 修 日 程

①【録画配信期間 11/1（月）～11/15（月） ※必ず 11/1～11/15 までに視聴ください。】

| | 時間 | 研修科目及び講師等 | ねらい |
|-------|-----|--|----------------------------|
| No. 1 | 30分 | 「なぜ記録を書くのか ～記録の意義とその目的～」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 記録の意義・意味を知る ・ 記録の目的 ・ 記録する内容 ・ 記録と倫理（情報開示や個人情報保護） | 記録の必要性及び記録の書き方を理解することができる。 |
| No. 2 | 30分 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 記録の書き方の実際 ・ 活用できるフォーマット ・ 記録するときに必要なとされること ・ 何を記録するのか（着眼点） | |

※配信時間は目安です。実際の配信時間とは若干異なります。

※必ず録画配信を視聴してから、11月16日にライブ配信研修にご参加下さい。

②【ライブ配信研修（Zoom オンライン）】 ※必ず上記①録画配信を視聴してから参加下さい。

| 日 時 | 研修科目 | ねらい |
|---|--|--|
| 令和3年11月16日(火) 12:20～12:55 12:55～13:00 | Zoom 入室開始・承認 開講／オリエンテーション | 演習を通して、記録をする際の視点を身につける。 自身の記録の書き方を振り返り、利用者支援につなげる記録を書くことができる。 |
| 13:00～15:00 (適宜休憩があります) | 講義・演習 「記録の書き方ワーク」 ・ 記録をする際の視点、自身の記録を振り返る | |
| 15:00 | 閉講 | |

※双方向の研修のため、一人1台のパソコンとイヤホンマイクをご用意のうえ、参加して下さい。

※受講者自身の日々の記録をご準備ください。(PDFデータ化などにして、当日使用するパソコン等にデータを入れておいてください。記録は必ず個人情報は消すなど加工して下さい。)

※本研修の動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。複製、録画は違法となりますので、絶対に行わないで下さい。

講師：竹之内章代 氏 東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科 准教授

茨城県生まれ。日本社会事業大学大学院修士課程修了

池の川幼稚園、茨城キリスト教大学、社会福祉法人嬉泉（知的障害者更生施設・通所）等を経て、現在、東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科准教授、茨城県運営適正化委員会委員長代理、茨城県社会福祉士会会長、茨城県社会福祉士会権利擁護・成年後見センター「ばあとなあいばらき」センター長、NPO 法人スペース空（そら）理事長。NPO 法人では、保護者からの子育て相談や発達の相談、保育所や幼稚園の保育者からのかかわり相談などにあたっている。

【研修前準備と研修後のレポート提出について】

| | |
|-----------------|---|
| 事前課題 | 研修申込締切後、受講料納入確認後、事前課題をお送りします。研修前にお取り組みください。 ①研修参加目的 ②記録の書き方として課題と感じていること |
| ライブ配信研修当日に必要なもの | 受講者自身が記録した日々の記録 ※個人情報（名前など）は塗りつぶす、消去するなど加工して、PDF データ等にして、ライブ配信研修当日（11/16）に使用するパソコンにデータを保存してください。 当日の演習で、画面共有していただきます。 画面共有が難しい場合は、手元に日々の記録をご用意下さい。 |
| 配布資料 | 録画配信とライブ配信研修前には、研修システムページにログイン後、「課題管理ボタン」から資料をダウンロードして下さい。 ※各受講生 1 回のみダウンロード及び印刷とし、他者へ資料を転送しないようにお願いします。 |
| レポート | <u>修了証を希望する方は、研修終了後 11 月 22 日（月）までに、レポートの提出をお願いします。それ以降は、修了証の発行対応ができませんので予めご了承下さい。</u> 研修システムマニュアル Ver8.1 の P24 を参照下さい。 課題管理ボタンからレポートをダウンロードし、受講生が回答後、システムから提出下さい。 |

